

# 農業者年金ガイド



## 3つの条件を満たす方の将来に役立つ年金です

- ✓ 年間60日以上農業に従事している
- ✓ 20歳以上60歳未満である\*
- ✓ 国民年金第1号被保険者である

※65歳未満の方も一定の要件を満たせば加入できます

たとえば こうなります

農業者が65歳から受け取る公的年金(国民年金)の額は  
いくらだろう？

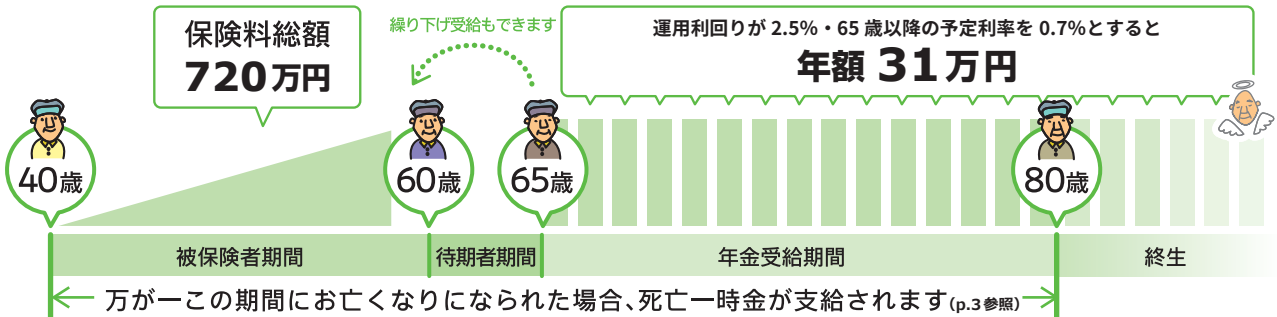


月額 (平均) **56,479円**

年額 (平均) **677,748円**

出典：厚生労働省年金局「令和3年度厚生年金保険・国民年金事業の概況」

## 農業者年金に月額保険料2万円で20年間加入すると…



国民年金  
約**67万7,000円**

+

農業者年金  
**31万円**

=

1年あたり  
**98万7,000円**

受給する年金は、公的年金等控除の対象となり、65歳以上の方であれば、公的年金等の合計額が110万円までは全面非課税となります。

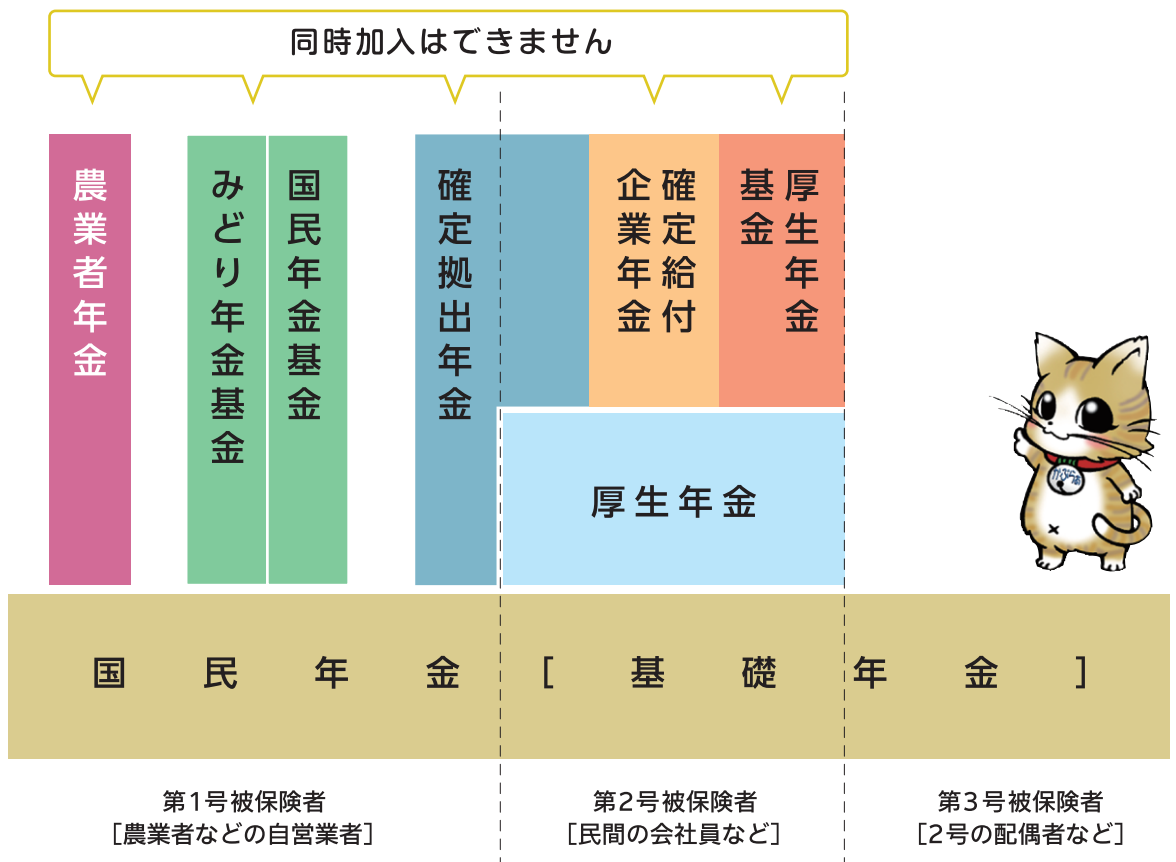


# まずはしくみを理解しよう 農業者年金と国民年金の関係性



日本の年金制度のしくみを理解しよう

## 日本の年金制度[公的年金]



農業者年金に加入するためには、  
国民年金の付加年金への加入が必要です

付加年金は国民年金の上乗せになります。付加保険料を毎月400円納付した場合将来、付加年金として、毎年200円×納付月数分の年金を終身受給できます。

例▶ 国民年金の付加保険料を15年間(180ヶ月)納付した場合

支払う保険料[総額]：400円×180ヶ月＝72,000円 (15年)

受取る保険料[年額]：200円×180ヶ月＝36,000円 (1年あたり)

2年間受給すると納付した保険料の相当額を受け取れます。

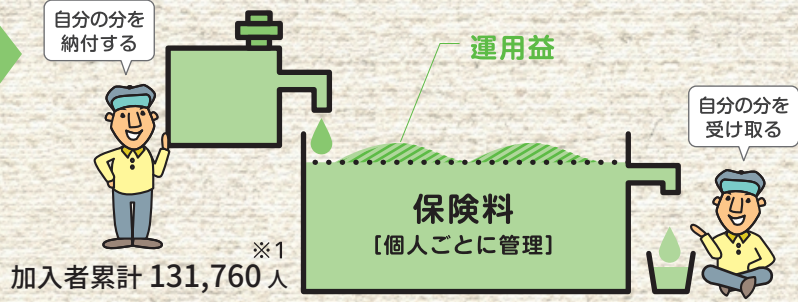
# 年金のかたち

## ○ 農業者年金と国民年金の比較

### 農業者年金

積立方式・確定拠出型

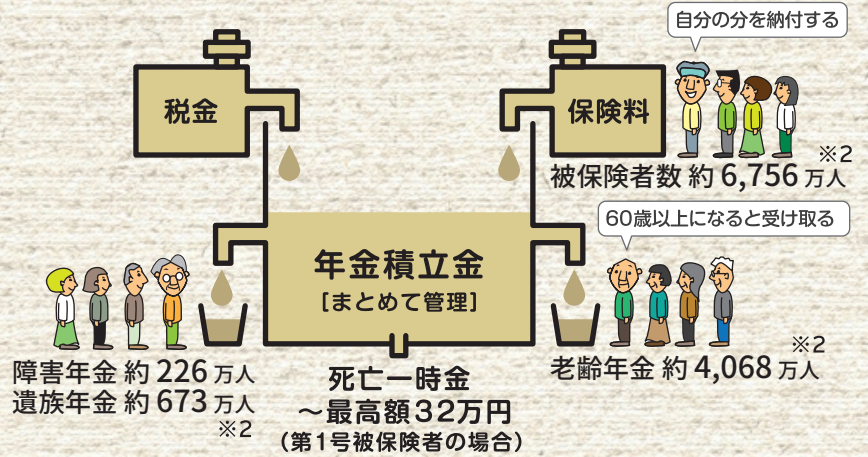
保険料は将来の自らの年金給付費になります。



### 国民年金

賦課方式・確定給付型

保険料はその時々の高齢世代の年金給付費になります。



※1 = 独立行政法人農業者年金基金調べ(人数は令和3年度末の数値)

※2 = 出典：厚生労働省 日本年金機構「知っておきたい年金のはなし」(人数は令和2年度末の数値)

## ○ 農業者年金 受給のしくみ

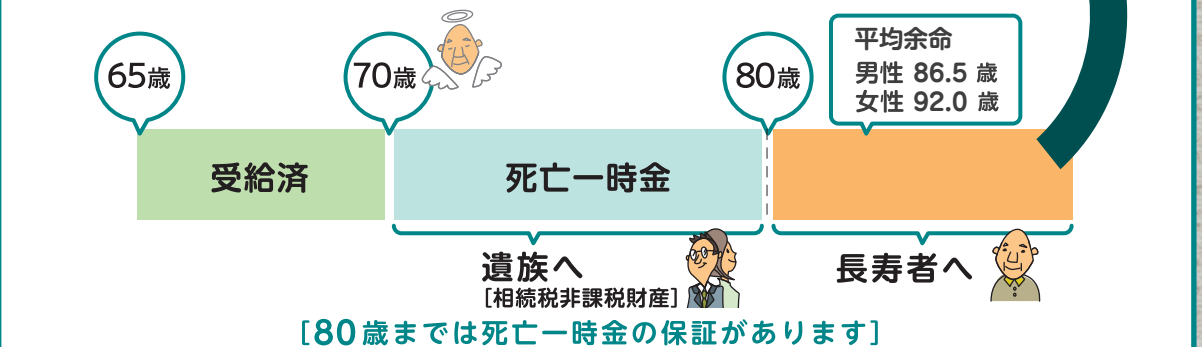
### 年金裁定

給付原資 ( 保険料総額 + 運用益 )

### 受給者期間



### もしも…70歳で死亡した場合





## 農業者年金支給額の試算表

### 運用利回り 2.5%、保険料月額 2 万円の場合

納付期間	保険料納付総額	性別	年金額(年額)	想定される年金受給総額
10年	240万円	男	14万円	301万円
		女	12万円	321万円
20年	480万円	男	31万円	675万円
		女	27万円	720万円
30年	720万円	男	53万円	1,140万円
		女	45万円	1,216万円
40年	960万円	男	80万円	1,718万円
		女	68万円	1,833万円

※ 上のケースは、通常加入で保険料月額2万円で加入し、65歳までの運用利回りが2.5%、65歳以降の予定利率が0.7%となった場合の試算です。受給総額は65歳での農業者年金加入者について想定される平均余命を考慮し、男性86.5歳、女性92.0歳まで生存した場合の金額です。

※ 運用利回りは、加入後の経済変動により上下します。制度発足以降の21年間(令和4年度まで)の運用利回りの平均は、年率2.74%です。

※ 予定利率は毎年度、農林水産省告示により定められ、令和5年度は0.7%となっています。

※ 各金額は単位未満を四捨五入により表示しています。

※ 詳しい年金額は、右記のQRコードから、農業者年金基金HPの「年金シミュレーション」をご参照ください。



<年金シミュレーション>

## お気軽にお問い合わせください

加入のお申込みはお住まいの地域の

**JA** または **農業委員会** へ

(一社)東京都農業会議 ▶ ☎03-3370-7146

J A 東京中央会 ▶ ☎042-528-1567

